

あなたは永遠の命の言葉

「主よ、わたしたちはだれのところへ行きましょうか。あなたは永遠の命の言葉を持っておられます」ヨハネ6、68

皆さん、現在コロナウイルスの感染者が増えて来て、主日のミサに参加できなくても、祈りでお互いに団結しましょう。どんな理由があってもウイルスが抑えることができないもの、それは私たちの祈りです。祈りにロックダウンはありません。祈りは私たちの力であり、希望でもあります。

時には人生はとても難しいものです。私たちは様々な種類の試練や苦難に直面しなければなりません。実際、そのような時には、私たちは信仰を失い、福音書の中のある弟子たちのように、神から逃げ出したくなるかもしれませぬ。時として、私たちは生き方も失うかもしれませぬ。

私たちは、自分の人生や、もしかしたら自分の信仰において、疑いや危機を経験することがあります。そのようなとき、私たちは使徒たちと同じように、「**主よ、わたしたちはだれのところへ行きましょうか**」と問わなければなりません。私たちの心の中ではっきりしていることは、イエスだけが私たちの問題を解決する手助けをしてくれるということです。主はここに、私たちの家に、教会に、ご聖体に宿っておられ、私たちが助けを求めのを待っておられることを忘れないようにしましょう。

イエス様は、使徒たちにされたように、ご自分に従いなさい、ご自分の教えを信じなさいと、いつも私たちに勧めておられます。私たちが助けを求めるとき、私たちはイエスを信じるべきです。もしそうでなければ、イエスはどうやって私たちを助けてくれるのでしょうか？ **主よ、私たちは誰のもとに行けばよいのですか**」という聖ペテロの言葉を思い出しましょう。

